

2026年度 第2回 薬剤委員会（開催日：2026年5月27日（水））

I. 医薬品について

1. 新規採用医薬品 1品目1規格（院外採用1品目1規格）

No	医薬品名	一般名	薬効	薬価	メーカー名	採用区分	代替削除
1	ネクセトール錠180mg	ヘムパド酸	高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症	¥371.5	大塚製薬	院外採用	—

2. 限定出荷・販売中止に伴う代替採用医薬品 3品目3規格（常時採用3品目3規格）

No	変更前	薬価	変更後	薬価	薬効	採用区分
1	タケキャブOD錠20mg	¥136.7	タケキャブ錠20mg	¥136.7	○胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 ○下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃MALTリンパ腫、免疫性血小板減少症、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎	常時採用
2	ネグミンシュガー軟膏	¥7.2	スクロードバスタ	¥9.7	褥瘡、皮膚潰瘍（熱傷潰瘍、下腿潰瘍）	常時採用
3	ジェービックV	—	エンセバック皮下注用	—	日本脳炎の予防	常時採用

3. 削除医薬品 10品目10規格（常時採用4品目4規格、要時採用6品目6規格）

No	医薬品名	一般名	薬効	採用区分
1	亜鉛華デンプン 「コザカイ・M」	亜鉛華デンプン	下記皮膚疾患の取れん・消炎・保護・緩和な防腐 湿疹、皮膚炎、汗疹、間擦疹、日焼け	要時採用→削除
2	モース氏ペースト	—	乳癌胸壁再発の止血目的	要時採用→削除
3	フルスルチアミン注50mg 「日新」	フルスルチアミン	○ビタミンB1欠乏症の予防及び治療 ○ビタミンB1の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦、はげしい肉体労働時等） ○ウェルニツク脳症 ○脚気衝心 ○下記疾患のうちビタミンB1の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合 ・神経痛 ・筋肉痛、関節痛 ・末梢神経炎、末梢神経麻痺 ・心筋代謝障害 ・便秘等の胃腸運動機能障害 ・術後腸管麻痺 ビタミンB1欠乏症の予防及び治療、ビタミンB1の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給、ウェルニツク脳症、脚気衝心以外の効能・効果に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。	常時採用→削除
4	ネオドバトン配合錠L100	レボドバ・カルビドバ	パーキンソン病、パーキンソン症候群	要時採用→院外採用
5	アポカイン皮下注	アボモルヒネ	パーキンソン病におけるオフ症状の改善（レボドバ含有製剤の頻回投与及び他の抗パーキンソン病薬の増量等を行っても十分に効果が得られない場合）	要時採用→院外採用
6	タケキャブOD錠20mg	ポノブラザンフマル酸塩	○胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 ○下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃MALTリンパ腫、免疫性血小板減少症、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎	常時採用→院外採用
7	ネグミンシュガー軟膏	精製白糖・ポビドンヨード軟膏	褥瘡、皮膚潰瘍（熱傷潰瘍、下腿潰瘍）	常時採用→院外採用
8	ジェービックV	乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン	日本脳炎の予防	常時採用→削除
9	サンリズム注射液50mg	ピルシカイニド塩酸塩水和物注射液	緊急治療を要する頻脈性不整脈（上室性及び心室性）	要時採用→削除
10	イノソリッド 配合経腸用半固形剤	経腸成分栄養剤	一般に、手術後患者の栄養保持に用いることができるが、特に長期にわたり、経口的食事摂取が困難な場合の経管栄養補給に使用する。	要時採用→院外採用

4.販売移管 2品目3規格（常時採用1品目1規格、要時採用2品目2規格）

No	医薬品名	旧メーカー名	新メーカー名	採用区分
1	アザクタム注射用1g	エーザイ	MeijiSeikaファルマ	要時採用
2	クロピドグレル錠25mg「SANIK」	日医工株式会社	Meファルマ	要時採用
3	クロピドグレル錠75mg「SANIK」			常時採用